2025年（令和７年）
7月16日
（水曜日）

THE KENSETSU MIRAI TSUSIN
建設未来通信

茨城全県版
発行所：茨城県水戸市笠原町1523-3
桂ビル２階
TEL：029-291-8855 FAX：029-291-8854
https://www.kensetsumirai.co.jp
新聞購読料 月額5,940円（税込）
電子版購読料 月額4,400円（税込）

三国屋建設株式会社
100隻の作業船と
海の職人集団
茨城県神栖市奥野谷8083−1
TEL:0299-96-5068 FAX:0299-96-5098

大昭建設㈱
団結し労災ゼロ誓う
熱中症対策の周知徹底

大昭建設㈱（龍ケ崎市、細谷武史代表取締役）と大昭共栄会（柴崎孝夫会長）は3日、2025年度安全大会を大昭ホール龍ケ崎（龍ケ崎市文化会館）で開催した。社員や協力会社など約110人が参加。特別講演や安全パトロール報告、優良事業所表彰などを実施し安全意識を高め合った。

安全大会 2025年度

冒頭、細谷代表取締役はゼロ災害継続への協力に感謝の言葉を寄せた。「建設産業は地域のインフラ整備や防災を担う基幹産業であるが、ひとたび事故を起こせば重大事故につながる可能性もある。また、6月からは熱中症対策が義務化された。熱中症は対応が遅れれば重症化し、死に至る可能性もある」と注意喚起した。

そして「ゼロ災害の実現のためには現場で働く一人一人が誰のための、何のために安全活動であるかを考えていただき不安全行動をなくす意識を強く持っていただくことが必要」と呼び掛けた。

続いて柴崎会長は「熱中症の対策には労働者一人一人が適度な休憩を取ることと、こまめな給水や塩分補給が大前提だが、朝礼や職長会議も重視してほしい」と述べた。

柴崎会長

細谷代表取締役

岡本署長

来賓の岡本新吾龍ヶ崎労働基準監督署長は管内の労働災害発生状況や熱中症対策などを説明した。

そして㈱吉野家ホールディングスの安部修仁名誉会長が「逆境の歴史から学ぶ『ミスター牛丼の人生と仕事観』」と題した特別講演を実施。仕事において目標を持つことの大切さを語った。

続いて、齋藤修一取締役建築部長と大昭共栄会の桜井隆副幹事が安全パトロールを報告。

優良事業所表彰では、ビル・マテリアルズ㈱（津志田和幸代表取締役）と草苅木工㈱（草苅秀明代表取締役社長）に細谷代表取締役から表彰状と記念品が贈られた。

その後、松平則幸取締役土木部長が安全十則を朗読。そして建築部の野中美咲氏が安全宣言。熱中症対策の周知を徹底していき、協力会社と団結し労働災害ゼロを目標に努めていくことを参加者全員で誓い合った。

▲大会を通じて安全への意識を高めた

▲野中氏が安全宣言を読み上げた

▲安部氏が特別講演を行った

三国屋建設が理事表彰
優良工事等 優秀技術者に菅野氏
水資源機構

独立行政法人水資源機構はこのほど、2025年度優良工事等表彰式を同機構本社6階会議室で挙行した。本県からは三国屋建設㈱（神栖市、和田英司代表取締役社長）が「利根川河口堰護床工洗掘対策工事」で理事表彰（関東地区、優良工事表彰）を受賞。優秀工事技術者表彰では同社の菅野聡司氏（監理技術者）が受賞した。

式典は7月8日に挙行され、藤井政人理事が和田社長と菅野氏に表彰状を手渡した。今回の理事表彰は優良工事表彰5社、優秀工事技術者表彰2人が受賞した。

同社では例年、前年度に完成した土木工事、機械設備工事、電気設備工事、営繕工事、測量、調査、設計業務、現場技術業務などの中から、特に優秀で成績の評定点が高く、イメージアップへの寄与や厳しい工事環境の克服など、事業への協力が顕著だったと判断される受注者および技術者を表彰している。

優良工事表彰制度は1996年度から施行され、今回で30回目。優良業務表彰は今回が13回目、優秀技術者表彰は11回目。

また、安全管理優良工事表彰として、無災害で工事を実施あるいは竣功した工事で労働安全衛生への取組が優秀な工事を表彰している。同表彰は今回が39回目。

▲受賞者が記念撮影

▲三国屋建設の和田代表取締役社長が表彰状を受け取った

物品等追加受付 8月1日から開始
《稲敷市》

稲敷市は2025・26年度入札参加資格申請追加受付（物品・役務）を8月1日から7日まで実施する。受付システムにデータを入力後、書類を管財課へ提出すること（郵送のみ、持参不可）。業者登録システムの入力は17日から可能。登録名簿有効期間は25年10月1日から27年3月31日。

問い合わせは管財課契約検査担当（〒300−0595、稲敷市犬塚1570−1、TEL029−892−2000）まで。

2025年度 取手地方広域下水道組合 優秀建設業者表彰

取手地方広域下水道組合は15日、2025年度優秀建設業者表彰式を同組合（取手市小文間173）にて挙行した。この表彰は同組合が発注する建設工事を適正な施工管理により優秀な成績をもって完成させた請負者を表彰することにより、管内建設業者の施工意欲の向上や技術者の技術力の育成を図り、公共建設工事の品質確保の促進に寄与することを目的とする。本年度は、いなほ工業㈱、昭和瀝青㈱、㈱アディスの3社（3件）が栄に浴した。

安全安心な下水道事業に寄与

ごあいさつ
管理者
中村 修

令和7年度取手地方広域下水道組合優秀建設業者表彰式を執り行うにあたり、受賞された皆様に、心からお祝いを申し上げます。

今回、表彰を受けられる皆様は、令和6年度の下水道工事におきまして、優れた施工技術と適正な施工管理のもと、優秀な成績で工事を完成されました。この場をお借りして、深く感謝を申し上げます。

さて、昨今におきましても、下水道を含むインフラ施設の老朽化が原因で、道路陥没事故が各地域において発生し、政府では、国土強じん化に向けた新たな政策を打ち出しているところでございます。本組合におきましても、新規整備を着実に進めるとともに、維持管理事業にも向き合い、市民の皆様が、安全で安心して生活できる環境を提供してまいりたいと考えておりますが、そのためには、地元建設業者の皆様のお力添えなくしては、実現することができません。

本日は、改めまして、地元建設業界の益々の繁栄を心からご祈念申し上げまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

表彰要綱第4条第1項該当（3件）

工事件名	6国補第66−304号 舗装復旧工事	5国補第66−106号枝線工事	6単独第41−006号 県南ＣＣ高圧引込ケーブル修繕工事
請負者	いなほ工業株式会社 代表取締役 永島 信一郎	昭和瀝青株式会社 代表取締役 川井 雅明	株式会社 アディス 代表取締役 北嶋 道代
現場代理人	高野 敏行	関谷 丈史	北嶋 アラン
工事場所	つくばみらい市谷井田	取手市新取手二丁目	取手市小文間173番地
請負金額	13,970,000円	40,205,000円	12,650,000円

▲いなほ工業㈱の永島代表取締役（左）と高野氏（右）

▲昭和瀝青㈱の川井代表取締役（左）と関谷氏（右）

▲㈱アディスの北嶋代表取締役（左）と北嶋氏（右）

▲いなほ工業㈱の永島代表取締役が謝辞を献じた

いなほ工業株式会社
代表取締役 永 島 信一郎
本社 茨城県つくばみらい市上島848
TEL 0297−58−0382 FAX 0297−58−7179
取手支店 茨城県取手市藤代2005−2
TEL 0297−83−2098 FAX 0297−83−2099

特定建設業
昭和瀝青株式会社
代表取締役 川 井 雅 明
本 社 〒302−0035 茨城県取手市上高井395
TEL 0297−78−9759 FAX 0297−78−9749
アスファルト合材プラント 〒300−2312 茨城県つくばみらい市神生1030
TEL 0297−58−1311 FAX 0297−58−0820

特定建設業
株式会社 アディス
代表取締役 北 嶋 道 代
現場代理人 北 嶋 アラン
事業所 取手市米ノ井160−1
TEL 0297-85-4350 FAX 0297-85-4351